

湖沼等水質浄化技術分野の進捗状況及び今後の予定について

1. 平成17年度の進捗状況

(1) ワーキンググループ（WG）開催経緯等

17年 3月22日	平成16年度第3回WG開催 (実証試験要領の策定)
3月30日～ 4月13日	実証機関の募集
4月25日	平成17年度第1回WG開催 (実証機関の選定)
5月16日	実証機関選定の公表
5月19日～ 6月15日	各実証機関において実証対象技術の募集
6月29日	WG第1回関係者連絡協議会開催 (実証試験計画書策定に向けた意見交換)
7月 4日	実証対象技術選定の公表

現在、各実証機関において実証試験計画書の作成作業中
(WG検討員名簿は資料2-8-2参照)

(2) 実証対象技術

実証機関名	技術・製品の名称
埼玉県	リン吸着材による水質浄化システム（水没型PCP）
	TAWS（池・沼の水質浄化・活性化システム）
	ハイブリッド型植生浮島
大阪府	微細気泡による水質浄化技術（マイクロアクアシステム）
広島県	水質浄化装置「みずきよ」
香川県	エカローシステム
愛媛県	直接曝気方式（ジェットストリーマー）

2. 今後の予定

各実証機関において、実証試験計画の策定後実証試験を実施

平成 17 年度環境技術実証モデル事業検討会
湖沼等水質浄化技術ワーキンググループ 検討員名簿

- | | |
|-------|-----------------------|
| 岡田 光正 | 広島大学工学研究科長・工学部長 |
| 島谷 幸宏 | 九州大学大学院工学研究院環境都市部門 教授 |
| 田中 仁志 | 埼玉県環境科学国際センター水環境分野 主任 |
| 福島 武彦 | 筑波大学大学院生命環境科学研究科 教授 |
| 水口 定臣 | 愛媛県環境局環境政策課 水環境係長 |